

経営比較分析表（平成29年度決算）

静岡県 袋井市

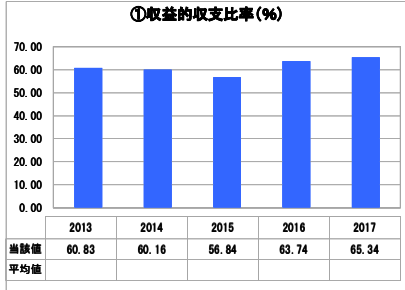
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家産料金 (円)
-	該当数値なし	0.30	101.68	1,982

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
87,908	108.33	811.48
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
266	0.08	3,325.00

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



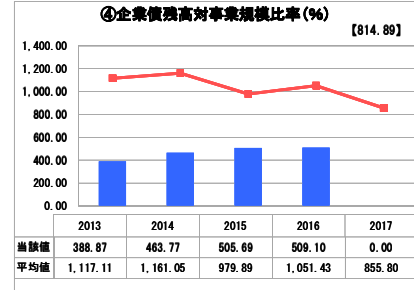
「単年度の収支」



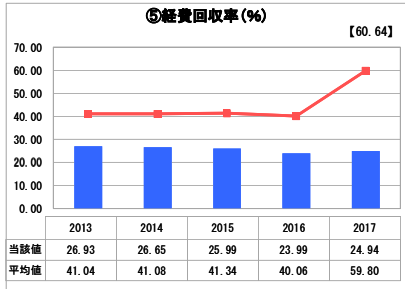
「累積欠損」



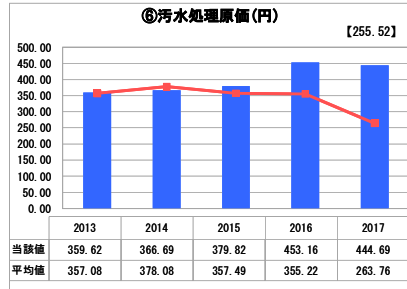
「支払能力」



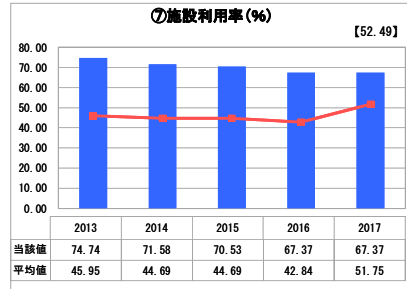
「債務残高」



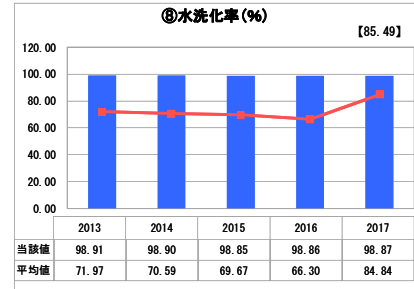
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

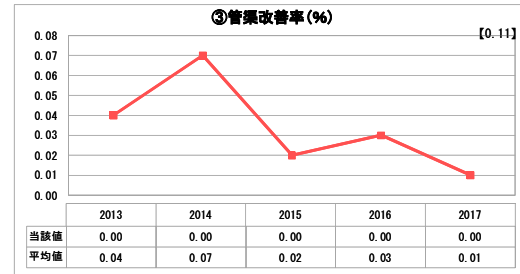
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①については、事業が完了しており有収水量に大きな変化がないため、60%前後の比率で推移している。
 ②については、繰出基準割合が100%となったため、比率が皆減した。
 ③については、事業が完了しており有収水量の増加を見込めないため、25%前後の回収率で推移しており、類似団体及び全国平均に比べ低い水準である。
 ④については、平成29年度は前年度に比べ汚水処理原価が減ったことにより、わずかであるが汚水処理原価が下がった。
 ⑤については、平成28年度の施設利用率と同一であった。
 ⑥については、本事業前の地元説明会や地元管理組合の設置により事前周知が徹底されており、また、人口数も大きな変化がないため、水洗化率はほぼ100%である。

2. 老朽化の状況について

事業が完了して15年が経過したところであり、管渠更新は実施していない。
 今後、長期的な視点に立ち、計画的な維持管理を実施していく。

全体総括

低い経費回収率を改善するため、公共下水道事業や特定環境保全公共下水道事業と同様に、使用料の料金体系を定期的に見直し、改善を図っていく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。